



CONTENTS

トップコミットメント
私たちがめざす社会
事業戦略
私たちの事業を通じた社会課題の解決
NTTドコモビジネスグループのサステナビリティ
サステナビリティマネジメント
特集
社会
環境
人材
ガバナンス
第三者保証
企業情報



環境

めざす未来			
カーボンニュートラルで、資源が循環し、生物多様性が保全されて自然と共生する、グリーンな未来			
2024年度			
主要推進事項	指標 (KPI)	振り返り	評価
重点活動項目   脱炭素社会の推進			
GHG排出量の削減	<div>定量</div> カーボンニュートラル (2030年度) ※ GHG プロトコル : Scope1,2を対象  2024年度GHG排出量 (Scope1,2) : 9.5万t-CO <sub>2</sub> e	9.4万t-CO <sub>2</sub> e	○
	<div>定量</div> ネットゼロ (2040年度) ※GHG プロトコル : Scope1,2,3を対象	223.2万t-CO <sub>2</sub> e	○
	<div>定量</div> データセンター電力 (Scope2の由来となる電力) グリーン化率 : 2030年度100%、2024年度54%	48% ※ 海外データセンタにおいてScope2の由来となる電力のパウンダリを見直した影響で、海外データセンタの電力使用量 (100%グリーン化済) が低下したため、全体のグリーン化率が低下。見直し後のパウンダリによる2024年度指標は48%	×
EV (電気自動車) の導入	<div>定量</div> EV (電気自動車) 導入率 : 2030年度100%、2025年度50%	57%	○
エネルギー効率向上の推進	<div>定量</div> 通信事業の電力効率 : 2030年度に2013年度比10倍以上	5.4倍	○
GHG排出量の削減に貢献するサービス等の提供	<div>定量</div> GHG排出量削減をはじめとする地球環境に貢献するサービスの共創・拡大等の推進 : 5件以上	<ul style="list-style-type: none"><li>● 森林由来J-クレジットの創出・審査・取引を包括的に支援する「森林価値創造プラットフォーム (森かち)」の提供</li><li>● Webアプリケーション「Green Program® for Employee」を活用した社内企画など</li></ul>	○



2025年度	
主要推進事項	指標 (KPI)
GHG排出量の削減	<div>定量</div> カーボンニュートラル (2030年度) ※ GHG プロトコル : Scope1,2を対象  2025年度GHG排出量 (Scope1,2) : 9.2万t-CO <sub>2</sub> e
	<div>定量</div> ネットゼロ (2040年度) ※GHG プロトコルScope1,2,3を対象
	<div>定量</div> データセンター電力 (Scope2の由来となる電力) グリーン化率 : 2030年度100%、2025年度57% (国内54%、海外 : 100%)
EV (電気自動車) の導入	<div>定量</div> EV (電気自動車) 導入率 : 2030年度100%、2025年度64%
(2025年度は設定せず)	
(2025年度は設定せず)	



# CONTENTS

トップコミットメント
私たちがめざす社会
事業戦略
私たちの事業を通じた社会課題の解決
NTTドコモビジネスグループのサステナビリティ
サステナビリティマネジメント
特集
社会
環境
人材
ガバナンス
第三者保証
企業情報

2024年度				2025年度	
主要推進事項	指標 (KPI)	振り返り	評価	主要推進事項	指標 (KPI)
3R (削減、再使用、再資源化) の徹底	<div>定量</div> 廃棄物のリサイクル率：2030年度99%以上、2024年度97.8%以上	96.7% ※ 撤去通信設備：99.9%、建設廃棄物：94.7%、オフィス廃棄物：97.6%	△	3R (削減、再使用、再資源化) の徹底	<div>定量</div> 廃棄物のリサイクル率：2030年度99%以上、2025年度計画97.8%以上
	<div>定量</div> 廃棄物処理 (PCB) に関する法令違反件数：0件	1件 ※ 高濃度PCB含有装置については、発見次第、速やかに必要な行政対応の上、適正な処分を実施。罰則・罰金などの支払いの発生なし	×		<div>定量</div> 廃棄物処理 (PCB) に関する法令違反件数：0件
	<div>定性</div> 業務用紙 (事務用紙・請求書) 使用量の継続的削減	業務用紙使用量：272t (対前年▲27t)	○		(2025年度は設定せず)

自己評価による達成レベル ○：達成 △：一部達成 ×：未達成

P.025▶ 2030年度カーボンニュートラル (Scope1,2) および2040年ネットゼロ (Scope1,2,3) の実現に向けた考え方については、レポート内「環境マネジメント」をご覧ください